

勇壮豪快に— 平泉水かけ神輿



勇壮な音色で神輿渡御を盛り上げた山王太鼓

平泉水かけ神輿渡御（平泉総社神輿会主催）が7月19日、旧観自在王院庭園を発着点に毛越寺や中尊寺を巡るコースで繰り広げられました。渡御には町民の皆さんをはじめ、応援に駆けつけた富岡八幡宮神輿総代連合会など総勢約300人が参加。町内を勇壮、豪快に練り歩きました。渡御中、沿道からは「清め水」が容赦なく浴びせられ、町中には「ワッショイ！」という大きな掛け声がかどまし、古都平泉は活気に包まれました。また前日の18日には、旧観自在王院庭園で「宵宮」や「ひらいずみ夜祭り」「商工会夜市」も開催されました。



子どもたちもバケツいっぱいの「清め水」を掛けて神輿の渡御を応援した



3色のライトを背に行われた宵宮での神輿渡御



町中に「ワッショイ！」の大きな掛け声がかどました



林 昌宏さん
(奥州市)

小岩金網の従業員として、今年初めて平泉町内で神輿を担ぎました。昨年には、深川八幡祭りの神輿連合渡御で平泉の神輿を担がせてもらいました。町内の渡御では、寺の境内を練り歩くことがとても印象的でした。来年以降も平泉の神輿をぜひとも担ぎたいです！



大堀 雅之さん
(平野三丁目神輿総代・東京都江東区)

平泉の水かけ神輿には、立ち上げ以来ほぼ毎年参加しています。昨年は深川八幡祭りの神輿連合渡御に、平泉の神輿が初参加しました。一区切り付いた今年の渡御は、若い担ぎ手も多く、今後が楽しみと感じています。私も体力が続く限り、平泉におじゃましたいです。



千葉 美貴さん
(平泉中3年)

水かけ神輿には小学生の時から参加し、今回で3回目の参加です。中神輿は重くて、担いでいるうちに肩が痛くなりました。でも平泉の名所を巡りながら神輿を担ぐことは、気持ち良かったです。これからも機会があれば神輿を担ぎたいです。



平泉文化遺産センターから旧観自在王院庭園までの道のりを今年初めて渡御した



夜祭りの舞台では、ROCK（ロック）桜舞によるよさこいソーランなどの演芸が披露された